

入曽駅周辺整備事業についてご存じですか？

発行：入曽まちづくりの会(2021.10.23)

まずはこのチラシをご覧くださいありがとうございます！なぜわざわざチラシを出したかというところ、**98%の人が事実を知らない**と**危機感**を持ったからです。

◆Q1 狭山市が進める“入曽駅周辺整備事業”ってどんな事業なの？

A1 事業目的は「入曽駅周辺の交通対策と地域活性化」としています。具体的な施策は以下の通りです。

- ・駅前広場及びアクセス道路の整備
- ・自由通路及び橋上駅舎建設
- ・入間小跡地に商業施設の誘致 (・この事業とは別に雨水対策があります。)

A2 当初の予定では、整備費は約50億円でした(内駅舎・自由通路で約30億円)。9月議会報告で駅舎・自由通路建設費が37.2億円とこれまでの説明より値上げされ、今後も変わる可能性があるそうです。

A3 全体の完成となる“まちびらき”は2025年3月頃を想定のようです。

◆Q2 一体なにが問題なの？ 説明会参加者などから以下のようなことが聞かれます

(1) 橋上駅舎

- ▼ **37.2億円と多額の費用**
(今後変動する可能性あり)
- ▼ **建設費はほぼ全額市が負担**
- ▼ **特に駅南側からは遠くなり、今より3~5分位余計に時間がかかる**

(2) 自由通路

- ▼ **橋上駅化を含め、住民のニーズを踏まえた検討をしていない**
(自転車を通れない、位置が不便など)

(3) 自動車来店型の商業施設

- ▼ **自動車が通学路に入る危険性**
- ▼ **ただでさえ、渋滞激しい県道の混雑悪化**

◆Q3 どうすべきと考えているの？ <入曽まちづくりの会の立場>

A1 事業の中で、駅周辺の**交通安全確保**や**雨水対策**は、**早急に進めるべき**と考えます。

A2 一方で、**(1)現在の改札口存続を前提に、橋上駅舎は不要**

(2)自由通路は住民の意見を踏まえた十分な検討をすべき

(3)商業施設は周囲の交通安全対策を万全にすべきと考えています。

★**そもそも駅そのものがバリアフリー対応済で作り直す必要はありません**

★**駅周辺の通学路整備、踏切拡幅、駅南東側へも駅前広場設置等**

の**安全対策が必要**と考えます。

→→→詳しくは裏面へ！

●事業の進め方はどうなのでしょう？

→他のまちでは住民参加型のまちづくりが行われていますが…

●説明会参加者は626人で、入曽地区の**わずか1~2%**です。その内、508人(81%)が賛成と言われますが、**34,500人(98%)の要望・意見・賛否は聞いていません**。

賛成の合理的根拠はないのです。 ※説明会があった2018年2月時点の入曽地区人口比(35,126人)

●説明会参加された皆さん、説明会の様子はどうでしたか？賛成された皆さんも、本当に全て賛成でしたか？**事業は多岐にわたり、「賛成」、「反対」で単純に採決できる問題ではありません**。

約1時間の概要説明で、十分な情報を知らされずに賛否を採ったこと納得していますか？

◆「入曽まちづくりの会」は皆様を訪問させていただきお話をお聞きし、署名も開始します。

➤署名にご協力いただける方は連絡いただければ用紙をお届けいたします。よろしく願い致します。

◆入曽まちづくりの会：呼びかけ人-田中 ^{かずお} 壽雄(080-9975-1972)、阿部研也(080-5659-9836)
/Email: irisomachi@gmail.com *入曽まちづくりの会は“入曽駅周辺整備事業”をきっかけに入曽地区住民が整備事業を一緒に考えようと集まったグループです。

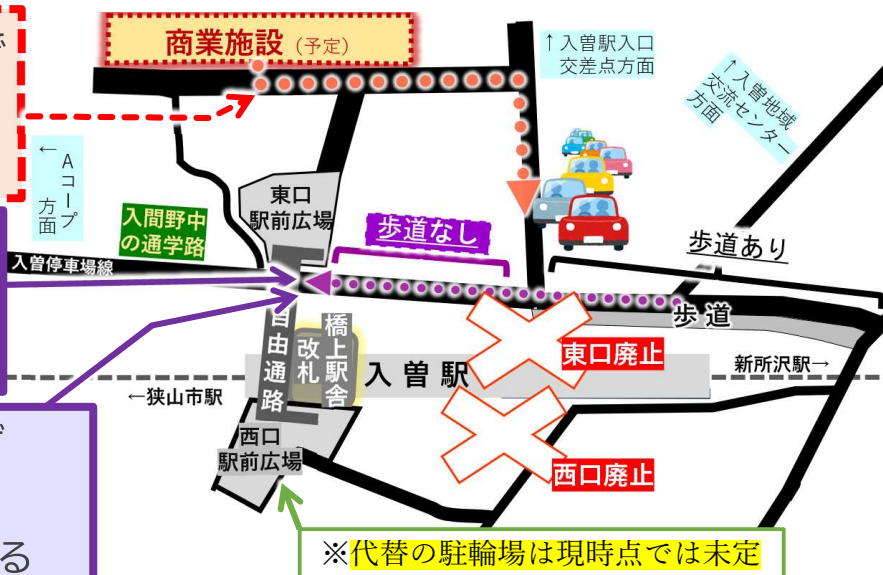
1. 安全性の問題 〈説明会・自治会への説明でも触れられていません〉

- 「入曽駅周辺整備事業」は歩行者、自動車などの**安全性向上が第一目的**です。しかし、情報開示請求等の資料により以下の問題が明らかになりました。

・自動車来店型の商業施設新設で**交通量が増え**、統計的にも**事故増加が懸念**される

・橋上駅化で**今まで車道を通らず改札口へ行けた駅利用者**が行けなくなる

・駅南側からは駅前広場に入れず**通学路に自動車**が集中し**危険性が増す**ことが懸念される
※需要予測で実情を考慮していない想定をしています



→**当たり前といえば当たり前ですが、周辺道路の危険性は駅舎整備で解決できるものではありません。**

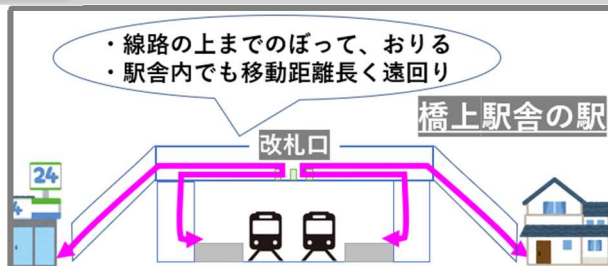
2. 存続要望が多い現在の改札口閉鎖

- 「現在の改札口を残してほしい」という要望が説明会・パブリックコメントで多数出ました。
- 入曽地区の自治会の約30%から公式に要望が出ており、中には**3回**も出した自治会もあります。(公文書情報開示請求による)



3. 利便性が低下する橋上駅化

- 駅舎内の移動距離が長くなる(約100m)ため一見近くなると思われる**駅北側からも近くなりません**。むしろ階段等の昇り降り(普通の家の3階分)でより時間がかかります。



4. 厳しい財政状況の中、多額の出費

- **駅周辺の踏切や通学路も未整備**です。一方で鉄道会社に負担を求めず市税約40億円をかけ、西武鉄道に駅舎を無償供与することでよいのでしょうか？
(参考:入曽駅周辺の道路・駅前広場の整備約20億円)
- 経費節減のため、狭山市では小中学校や保育園統廃合が行われています。その中、橋上駅化に約40億円投じる意味(メリット)はあるのでしょうか？

皆さんが疑問に思っていることを知りたいです。
是非教えて下さい。皆さんの疑問にQ&A等で応えていきたいです。

